

小5

中学受験 算数

はってん

こたえ

名前

約数・倍数の応用

____ 月 ____ 日

1 2つのあまりの条件・3つの数の最大公約数と最小公倍数 発展

次の問いに答えなさい。

- (1) 1から1005までの整数のうち、16でわると13余り、9でわると6余る数はいくつありますか。

$16 \times 9 \div 1 = 144$ $(1005 - 141) \div 144 = 6$ $6 + 1 = 7$ 答え 7個(16でわって13余る数 13、29、45、…、141のうち、9でわっても6余る、いちばん小さい数は141)

- (2) 長さ72cm、45cm、36cmの3本のテープがあります。どのテープも同じ長さに切り分けて、余りが出ないようにします。切り分けた長さをできるだけ長くすると、1本は何cmですか。

$72 \div 9 = 8$ $45 \div 9 = 5$ $36 \div 9 = 4$ $8 + 5 + 4 = 17$ 答え 9cm(テープは合わせて17本)

2 同じあまりになる数・分数を整数にする分数 発展

次の問いに答えなさい。

- (1) 3つの整数31、55、63を、同じ整数でわったところ、余りがすべて同じになりました。わる数として考えられる、いちばん大きい数はいくつですか。

$55 - 31 = 24$ $63 - 55 = 8$ 答え 8

- (2) ある分数に、 $\frac{2}{11}$ をかけても、 $\frac{4}{7}$ をかけても、答えが整数になります。そのような分数のうち、いちばん小さいものは何ですか。

$11 \times 7 \div 1 = 77$ 答え $\frac{77}{2}$

できた / 4問